

石巻市長に

齋藤正美氏が就任しました

任期満了に伴う石巻市長選で初当選した齋藤正美市長。石巻市役所への初登庁では、市民の皆さんと市職員が出迎え、玄関前で花束も手渡されました。齋藤市長は職員に対する訓示で「誇れる石巻づくりにまい進し、それをオール市民で成し遂げます」と語りました。

市長就任にあたって

令和3年4月25日に執行された市長選挙におきまして、多くの市民の皆様のご信任を賜り、石巻市長として市政を担わせていただくこととなりました。

改めて市民の皆様からの負託と市長としての重責を痛感し、身の引き締まる思いです。本市の魅力は、海、山、川など

の大自然が織り成す風光明媚な景観であり、眼下に流れる北上川と広大な太平洋を眺望できる日和山からの風景は、私の宝です。しかし、「ふるさと石巻」の美しい風景は、10年前の東日本大震災で一変しました。この間、地元選出の県議会議員として、最大の被災地となったふるさとへの復興に向けてまい進してきました。



た。

前市政を継承し、残された復興事業の完遂と、未来への責任ある市政の実現が、私に課せられた今後4年間の使命であると思っております。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症との闘い、特に若い世代を中心とした市外への流出による人口減少、少子・高齢化への対応など、地方都市を取り巻く環境が厳しさを増す中、交流人口の拡大を図るとともに、移住・定住を促進させ、市民一人ひとりが元気で安心して暮らし、多くの人が集う魅力ある都市として発展を遂げるためには、より効率的・効果的な行財政運営が必要であると考えております。

本市が抱える課題への対応や行財政改革を進める上で、市民の皆様がご協力が必要です。動く市長室や市長への手紙などの広聴事業や積極的な情報公開を通じて開かれた市政を推進し、市民の皆様とともに、この難局を突破してまいりたいと考えております。

全ての世代の皆様が、活力に満ち、住むことに誇りを持てるまちづくりを目指し、全力で取り組んでまいります。皆様、どうぞよろしくお願いたします。



新市長さんに期待しています

若い世代が働けるように



おのうち ひろし
大内 弘さん
北上地区 農業

人口減少で北上地区は農業、漁業とも後継者がおらず、人手が不足しています。増えている空き家を活用しながら、一次産業が魅力あるもの、若い世代が働ける場にしてほしいと思っています。これまでは震災復興が一番でしたが、今後は公約を実現いただき、市民の声を聞きながら地域の課題をきめ細かく見てほしいです。

夢を持てる地域に



もぎ りえ
茂木 梨恵さん
河北地区 酪農家

北海道札幌市出身の私は22歳の時に石巻に嫁いできました。ここは自然が豊かでおいしい食べ物もたくさんある素晴らしい地域だと思います。この地域の魅力を生かした住みよい石巻を作ってほしいというのが私の願いです。子どもから高齢者まで、すべての市民が夢を持って前向きに物事に挑戦できるまちづくりを期待しています。

持続できる地域に



すえなが よういち
末永 陽一さん
雄勝地区 漁業

雄勝地区は震災後、人口の流出が続き高齢化も進んでいます。主産業である漁業も人手不足であり、若い世代に地域に呼び込む施策が不可欠です。まずは交通インフラを整備して市街地との往来をもっと円滑化し、空き家の目立つ公営住宅も移住者に貸すなど、100年後も持続できる地域づくりに力を入れてほしいです。

文化に触れる機会を



あべ たくろう
阿部 拓郎さん
石巻地区 団体職員

中心市街地に拠点を置くまちづくり団体に勤めていますが、街の中で文化的なことに触れる機会が少ないと感じています。日頃から衣食住以外が豊かな街が発展する良い街だと考えており、文化を通じて人が集える場所を行政と一緒に考え、実践できたらいいと思っています。新しい市長には、一般の目線で物事を見てほしいです。

小中学校の教育充実に



すがわら かずま
菅原 一真さん
河南地区 高校生

小中学生に対する教育の充実に図り、女川原子力発電所の再稼働に関して考えを示してほしいです。高校・大学入試では文章を読む量が増えており、読み解く力を高められるような教育施策が必要です。原発についても、再稼働後の事故が懸念されます。再稼働しない場合でも代替案が必要になるので、その点の考えも示してほしいです。

ずっと暮らせるように



きむら きみこ
木村 絹子さん
牡鹿地区 主婦

ずっと牡鹿に住みたくても、通院や買い物のための交通が不便で諦める人もいます。高齢になっても生きがいをもちながら暮らせるよう、目を向けてほしいです。散歩もままならないので、まずは東日本大震災の復興工事を早く終わらせてください。畑や庭を荒らすシカも課題で、花を植えるささいな楽しみを持てるよう対策を望みます。

地域間の格差是正を



こんの めぐみ
今野めぐみさん
桃生地区 会社員

桃生地区は人との距離の近さや助け合える温かさが魅力です。しかし市街地とは違って医療や福祉、保育などでサービスが十分でない部分があります。高齢者が多く車の運転が必須の地域なので、代替となる交通機関の整備も課題だと思います。住民の声を政策に生かし、子どもから高齢者まで住みよい地域を作ってほしいです。

街灯増やして人明るく



くまだ しづき
熊田 紫月さん
石巻地区 高校生

自宅から学校まで暗い道が多いので、街灯を増やしてほしいです。街が暗いと人も不安で暗くなります。東日本震災から10年が経ちましたが、復興したとは言いがたく、家が飲食店の友人からは新型コロナウイルスで経営が大変と聞きます。一つ一つのことに寄り添い、街の明るさと人の明るさで復興につなげてほしいと思います。